

第5回 加古川市両荘地区義務教育学校開校準備委員会 会議録

会議名称	第5回加古川市両荘地区義務教育学校開校準備委員会
開催日時	令和3年11月15日(月)19時00分から19時50分まで
開催場所	両荘中学校 視聴覚室
出席者	<p><委員></p> <p>荻内晴彦委員、谷川一成委員、山端友美委員、南英樹委員、高本多美委員、 荻内浩子委員、立岩美紀委員、進藤香代委員、田中慎一郎委員、中田光彦委員、 計倉克弥委員、中尾裕彦委員、國分一徳委員</p> <p><職員></p> <p>福本教育総務課学校規模適正化担当副課長、岡本教育総務課管理調整係長、三村教育 総務課学校施設係主査、澤教育総務課管理調整係主事</p> <p>前田学校教育課学校企画係長、大西学校教育課学校企画係指導主事</p>
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 施設整備検討部会 経過報告等</p> <p>① 施設レイアウト(イメージ図:パース)について</p> <p>② 今後の予定について</p> <p>(2) 学校運営検討部会 経過報告等</p> <p>① 校章デザインの基本的な考え方について</p> <p>② 校歌の基本的な考え方について</p> <p>③ 通学手段について</p> <p>④ 校名について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
配付資料	<p>加古川市両荘地区義務教育学校開校準備委員会委員名簿</p> <p>専門部会経過報告書</p> <p>資料No.1 両荘地区義務教育学校等イメージ図(パース)</p> <p>資料No.2 両荘地区義務教育学校等平面図</p> <p>資料No.3 校章デザインの基本的な考え方について</p> <p>資料No.4 校歌の基本的な考え方について</p> <p>資料No.5 スクールバスルート、通学路図(素案)</p> <p>資料No.6 校名募集結果</p>
会議概要	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 施設整備検討部会 経過報告等</p> <p>① 施設レイアウト(イメージ図:パース)について</p>

② 今後の予定について

- ・事務局から、「資料 No. 1、2」に基づき一括して説明
- ・施設レイアウトのイメージ図（パース）について確認
- ・施設レイアウトの変更点（東側渡り廊下の東側への移設、給食配膳室を新築する教室棟にも配置）について説明

【主な意見の概略】

- ・施設については、開校準備委員会や学校から多くの意見を出したが、それらを反映したいものになり、感謝している。

(2) 学校運営検討部会 経過報告等

① 校章デザインの基本的な考え方について

- ・事務局から、「資料 No. 3」に基づき説明
- ・令和4年度に公募を行うことを確認

【方向性（まとめ）】

- ・公募の詳細については、令和4年度の開校準備委員会で検討する。

【主な意見の概略】

- ・（公募を行うことについて、異議なし）

② 校歌の基本的な考え方について

- ・事務局から、「資料 No. 4」に基づき説明
- ・令和4年度に公募を行うことを確認

【方向性（まとめ）】

- ・歌詞（歌詞全体又はフレーズ）を公募し、作曲については専門業者等への委託を行う。
- ・公募の詳細については、令和4年度の開校準備委員会で検討する。

【主な意見の概略】

- ・（歌詞の公募、作曲の委託について、異議なし）

③ 通学手段について

- ・事務局から、「資料 No. 5」に基づき説明
- ・スクールバスルートの変更点等について確認

【方向性（まとめ）】

- ・北部ルート：上原地区については、県道65号の安全が確保されるまでの間に運行予定の平荘小-新学校間のスクールバスを活用することとし、北部ルートの対

象外とする。

- ・西部ルート：乗降場所は、一本松、旧西部隣保館付近の2か所とし、小畑西地区の児童がどちらを利用するかは、交通指導員の確保等、県道の横断時の安全確保とあわせて検討する。
- ・南部ルート：市が運行委託するスクールバスとし、乗降場所・バスルートについては町内会との協議の中で最適なものを検討する。
- ・下校時のスクールバス利用については、開校時点では現在の対象者のみとし、開校後は、状況に応じて全体のバランスや他地域との公平性を確保する形で、運用を検討する。
- ・都台地区南側の交差点については、交通量が多く危険であることから、教育委員会から信号の設置を要望する。また、交差点南側からの見通しを遮る木や雑草があるため、地権者に木の伐採を依頼している。
- ・都台地区の通学路上の木が茂っている箇所については、防犯灯の増設、見守りカメラの移設を行う。

【主な意見の概略】

- ・ゴミステーション付近がスクールバスの乗降場所となっているところがあるが、ゴミ捨てと登校時間が重なり、ゴミ捨てに来た車と児童が同じ場所にいることになり、危険ではないか。

④ 校名について

- ・事務局から、「資料No. 6」に基づき説明
- ・募集結果、学校運営検討部会での協議内容をもとに検討

【方向性（まとめ）】

- ・開校準備委員会として、校名案を3案選定し、優先順位を付けた上で教育委員会に提案する。

【主な意見の概略】

- ・本校の特徴である4-3-2制の義務教育学校であることを鑑みると、校種については、「小中学校」より「学園」の方がふさわしいのではないかと。
- ・加古川市初の義務教育学校であるため、象徴的な名前とするために両荘〇〇学園とするのがいいのではないかと。また、低学年の児童でもわかりやすいように、〇〇はひらがながいいのではないかと。
- ・希望を持って未来に進んでほしい、という思いを込めて「みらい」を付けるのがいいのではないかと。
- ・「きずな」については、「両荘」という言葉の意味に含まれるのではないかと。

4 その他

	<ul style="list-style-type: none">・制服については、現在学校主体でアンケートを実施・集計し、標準服等検討委員会を立ち上げ、準備を進めている。・学校の運営面については、担当の先生を決めて検討を進めている。・事務局から今後の予定について説明<ul style="list-style-type: none">①令和4年度は検討部会を開催せず、全体会のみを3回開催し、校章、校歌について検討をしていただく。②先進校視察については、受け入れていただける自治体があれば、年度内に実施したい。 <p>5 閉会</p>
--	---